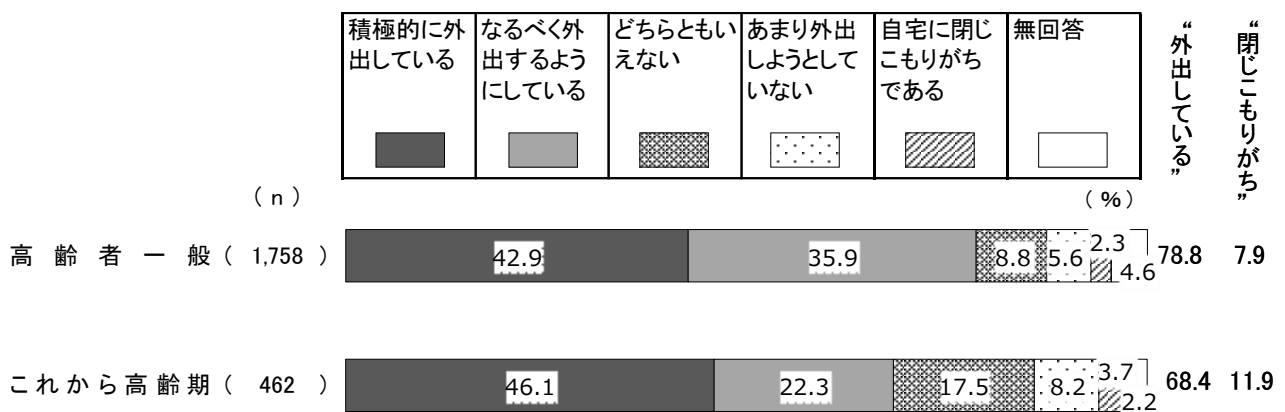


### 3. 社会参加

#### (1) 外出状況

##### ①外出に対する積極性

- いずれの調査でも「積極的に外出している」が最も高く、高齢者一般で42.9%、これから高齢期で46.1%となっている。
- “外出している”（「積極的に外出している」と「なるべく外出するようにしている」の合計）は、高齢者一般で78.8%、これから高齢期で68.4%となっている。
- “閉じこもりがち”（「あまり外出しようとしていない」と「自宅に閉じこもりがちである」の合計）は、高齢者一般で7.9%、これから高齢期で11.9%となっている。



##### [外出に対する積極性<経年比較(高齢者一般)>]

○令和4年度の調査結果と比較して、大きな変化はみられない。

|       | n     | 積極的に外出している | なるべく外出するようにしている | どちらともいえない | あまり外出しようとしていない | 自宅に閉じこもりがちである | 無回答 | 外出している (%) | 閉じこもりがち (%) |
|-------|-------|------------|-----------------|-----------|----------------|---------------|-----|------------|-------------|
| 令和7年度 | 1,758 | 42.9       | 35.9            | 8.8       | 5.6            | 2.3           | 4.6 | 78.8       | 7.9         |
| 令和4年度 | 1,516 | 41.1       | 36.3            | 10.1      | 7.2            | 1.6           | 3.7 | 77.4       | 8.8         |

##### [外出に対する積極性<情報通信機器の使用状況別(高齢者一般)>]

○情報通信機器の使用状況別にみると、何かしらの情報通信機器を「使う」は、“外出している”が81.8%で、「使わない、持っていない」と比べて高くなっている。

|             | n     | 積極的に外出している | なるべく外出するようにしている | どちらともいえない | あまり外出しようとしていない | 自宅に閉じこもりがちである | 無回答 | 外出している (%) | 閉じこもりがち (%) |
|-------------|-------|------------|-----------------|-----------|----------------|---------------|-----|------------|-------------|
| 全体          | 1,758 | 42.9       | 35.9            | 8.8       | 5.6            | 2.3           | 4.6 | 78.8       | 7.9         |
| 使う          | 1,349 | 46.7       | 35.1            | 8.1       | 4.4            | 1.9           | 3.9 | 81.8       | 6.3         |
| 使わない、持っていない | 347   | 28.5       | 40.6            | 11.8      | 9.2            | 4.0           | 5.8 | 69.1       | 13.2        |

## ②区立施設の利用状況

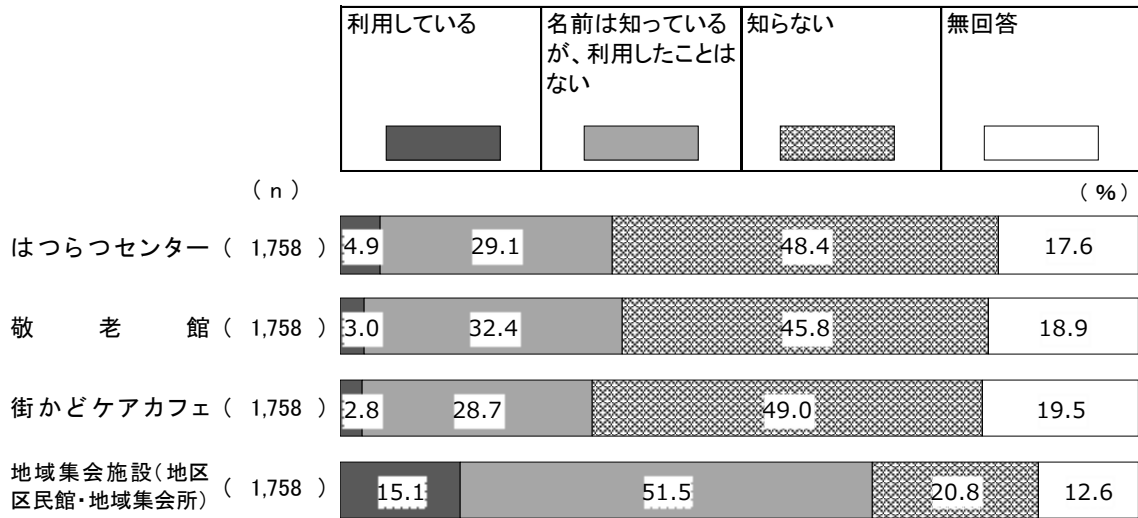
○高齢者一般では、はつらつセンター、敬老館、街かどケアカフェについて、「知らない」が最も高く、4割台となっている。

地域集会施設（地区区民館・地域集会所）については、「名前は知っているが、利用したことはない」が最も高く、51.5%となっている。

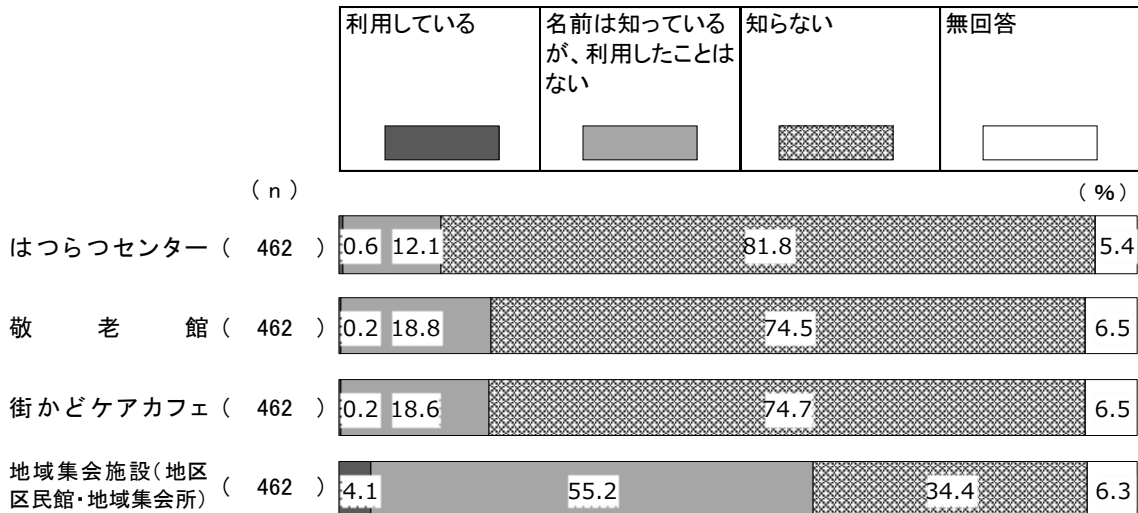
○これから高齢期では、はつらつセンター、敬老館、街かどケアカフェについて、「知らない」が最も高く、7割から8割となっている。

地域集会施設（地区区民館・地域集会所）については、「名前は知っているが、利用したことはない」が最も高く、55.2%となっている。

（高齢者一般）

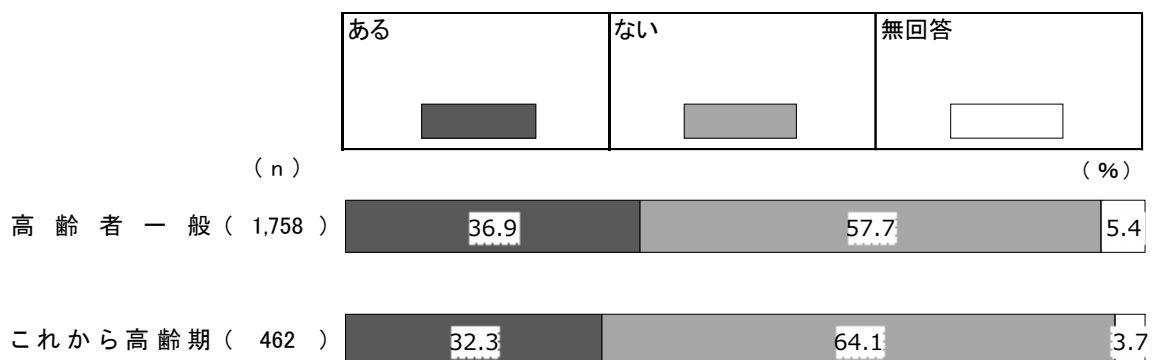


（これから高齢期）



### ③自宅以外で過ごす場所

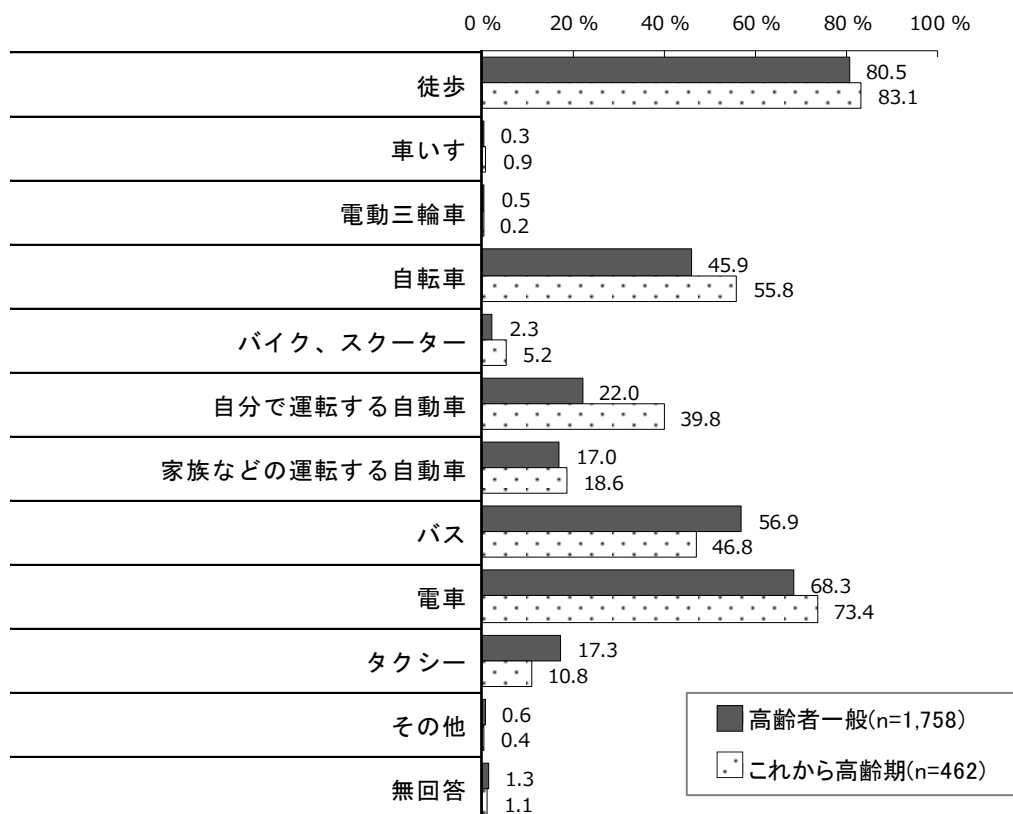
○いずれの調査でも、自宅以外で過ごす場所が「ない」が最も高く、高齢者一般では57.7%、これから高齢期では64.1%となっている。



### ④外出手段

○高齢者一般では、「徒歩」(80.5%)が最も高く、次いで「電車」(68.3%)の順となっている。  
○これから高齢期では、「徒歩」(83.1%)が最も高く、次いで「電車」(73.4%)の順となっている。

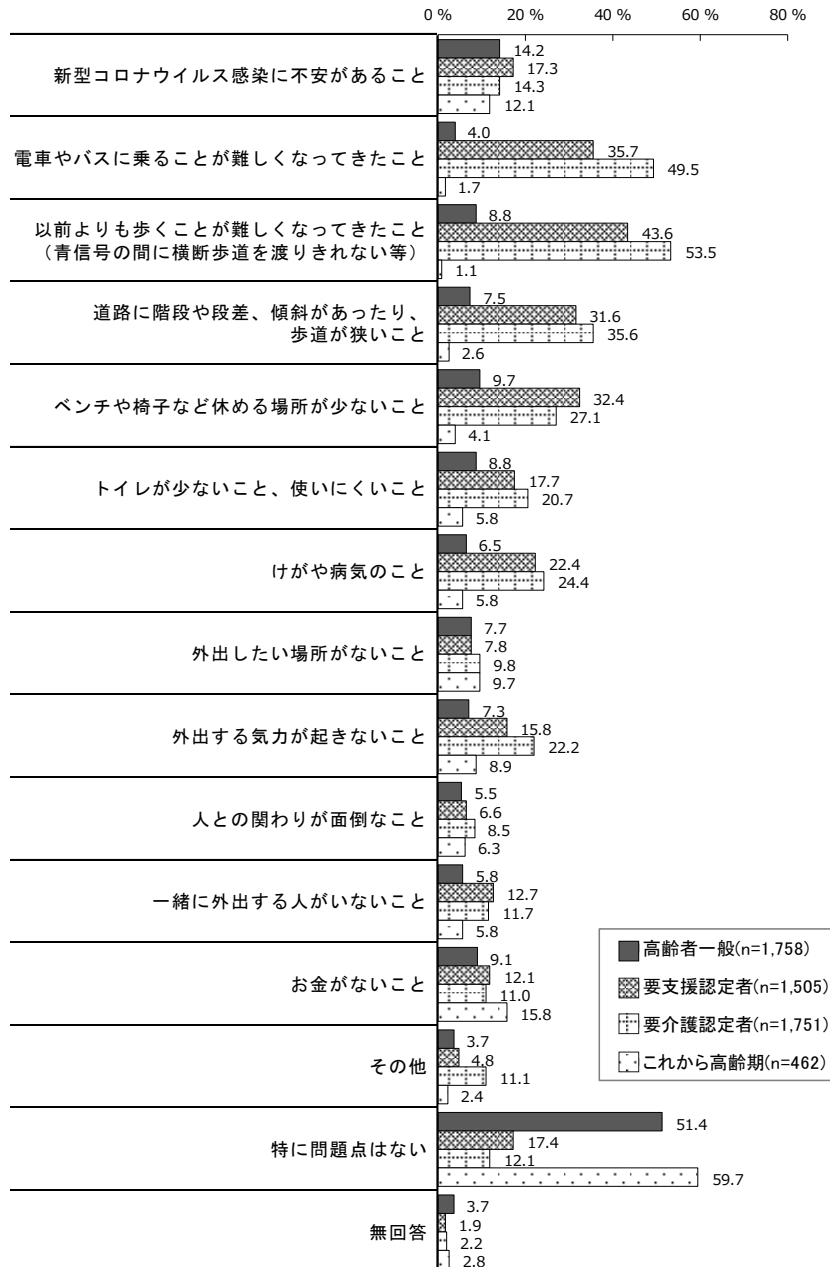
(複数回答)



## ⑤外出をためらってしまうような問題点

- 高齢者一般では、「特に問題点はない」(51.4%)が最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染に不安があること」(14.2%)の順となっている。
- 要支援認定者では、「以前よりも歩くことが難しくなってきたこと(青信号の間に横断歩道を渡りきれない等)」(43.6%)が最も高く、次いで「電車やバスに乗ることが難しくなってきたこと」(35.7%)の順となっている。
- 要介護認定者では、「以前よりも歩くことが難しくなってきたこと(青信号の間に横断歩道を渡りきれない等)」(53.5%)が最も高く、次いで「電車やバスに乗ることが難しくなってきたこと」(49.5%)の順となっている。
- これから高齢期では、「特に問題点はない」(59.7%)が最も高く、次いで「お金がないこと」(15.8%)の順となっている。

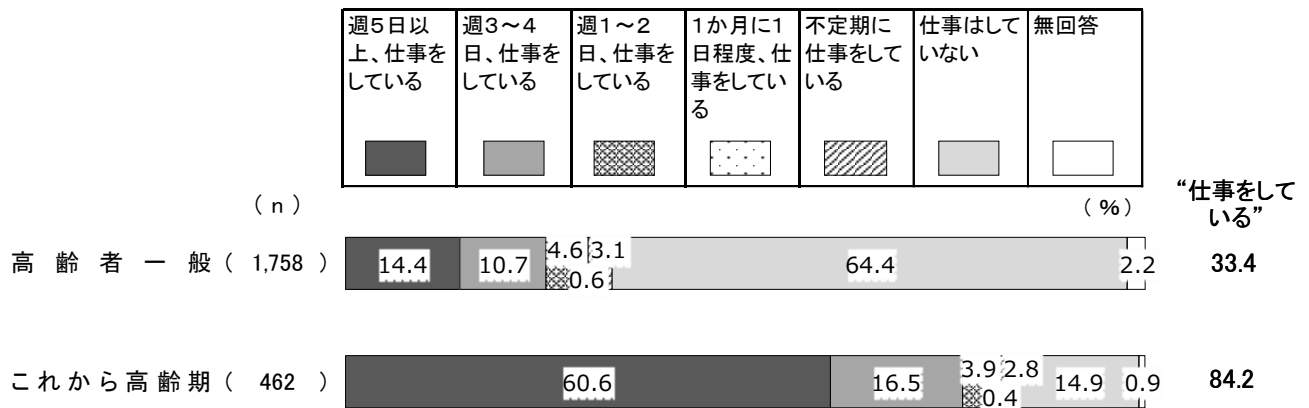
(複数回答)



## (2) 就労状況

### ①就労状況

○ “仕事をしている”（「仕事はしていない」と無回答を除く）は、高齢者一般で33.4%、これから高齢期で84.2%となっている。



### [就労状況<年代別(高齢者一般)>]

○年代別にみると、「前期高齢者」は、「仕事をしている」が53.5%で、「後期高齢者」と比べて31.9ポイント高くなっている。

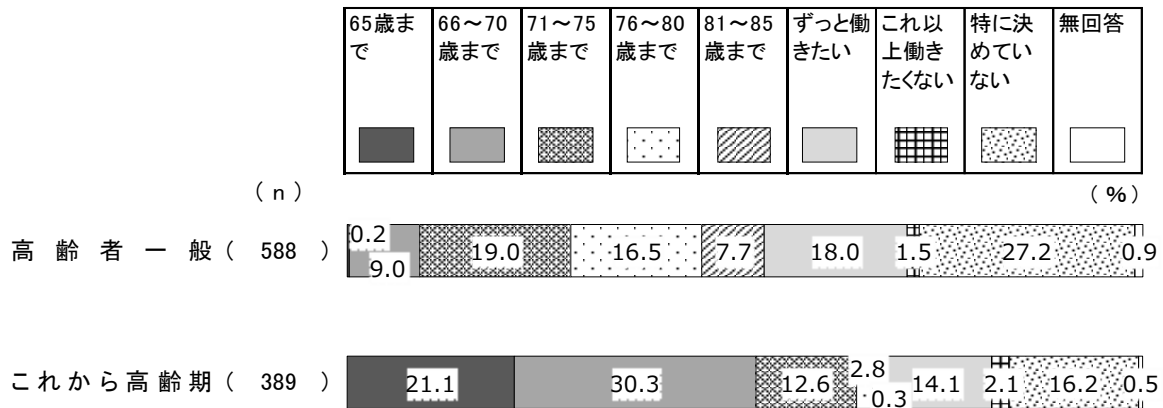
○「週5日以上、仕事をしている」は、「前期高齢者」で25.3%となっている。

|                    | n     | 週5日以上、仕事をしている | 週3~4日、仕事をしている | 週1~2日、仕事をしている | 1か月に1日程度、仕事をしている | 不定期に仕事をしている | 仕事はしていない | 無回答 | 仕事をしている |
|--------------------|-------|---------------|---------------|---------------|------------------|-------------|----------|-----|---------|
| 全体                 | 1,758 | 14.4          | 10.7          | 4.6           | 0.6              | 3.1         | 64.4     | 2.2 | 33.4    |
| 前期高齢者<br>(65歳-74歳) | 648   | 25.3          | 18.4          | 6.0           | 0.3              | 3.5         | 45.4     | 1.1 | 53.5    |
| 後期高齢者<br>(75歳以上)   | 1,064 | 8.1           | 6.2           | 3.8           | 0.8              | 2.7         | 76.4     | 2.0 | 21.6    |

(%)

## ②働き続けたい年齢

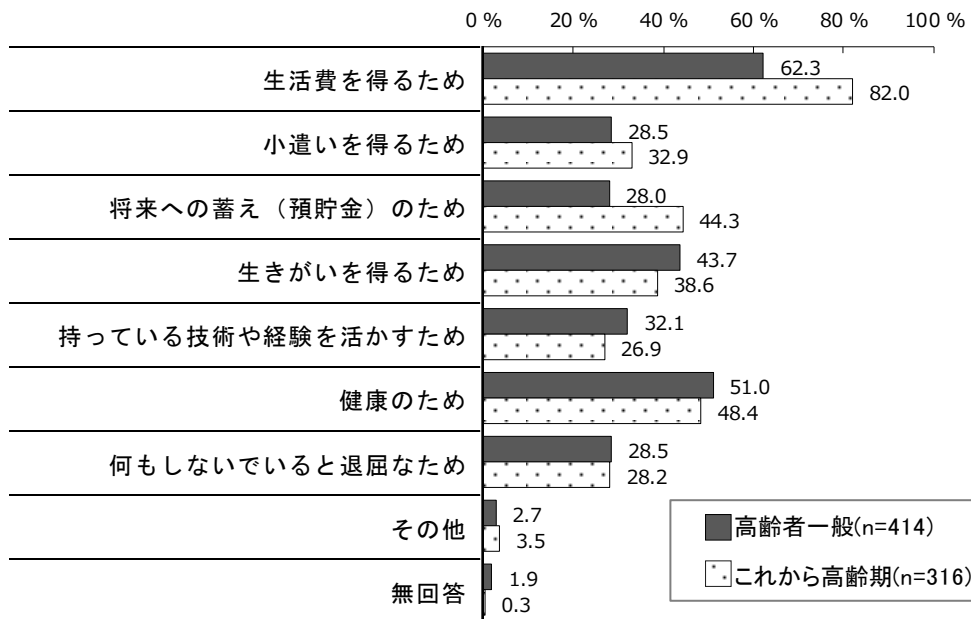
- “仕事をしている”と回答した人の働き続けたい年齢は、高齢者一般では、「特に決めていない」(27.2%)が最も高く、次いで「71～75歳まで」(19.0%)の順となっている。
- これから高齢期では、「66～70歳まで」(30.3%)が最も高く、次いで「65歳まで」(21.1%)の順となっている。



## ③働く理由

- “仕事をしている”と回答した人の働く理由は、高齢者一般では、「生活費を得るため」(62.3%)が最も高く、次いで「健康のため」(51.0%)の順となっている。
- これから高齢期では、「生活費を得るため」(82.0%)が最も高く、次いで「健康のため」(48.4%)の順となっている。

(複数回答)



【働く理由<経年比較(高齢者一般)>】

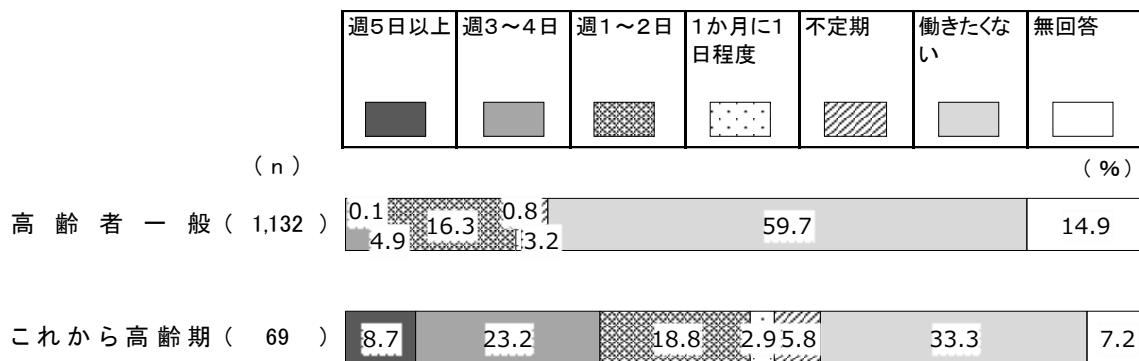
○令和4年度の調査結果と比較すると、令和7年度の調査結果は、「生活費を得るため」が12.2ポイント高くなっている。

|       | n   | 生活費を得るため | 小遣いを得るため | 将来への蓄え(預貯金)のため | 生きがいを得るため | 持っている技術や経験を活かすため | 健康のため | 何もしないでいると退屈なため | その他 | 無回答 |
|-------|-----|----------|----------|----------------|-----------|------------------|-------|----------------|-----|-----|
| 令和7年度 | 414 | 62.3     | 28.5     | 28.0           | 43.7      | 32.1             | 51.0  | 28.5           | 2.7 | 1.9 |
| 令和4年度 | 515 | 50.1     | 31.3     | 22.9           | 42.1      | 30.7             | 48.3  | 24.1           | 5.0 | 1.7 |

④希望する就労の頻度

○「仕事はしていない」と回答した人の希望する就労の頻度は、高齢者一般では、「働きたくない」(59.7%)が最も高く、次いで「週1~2日」(16.3%)の順となっている。

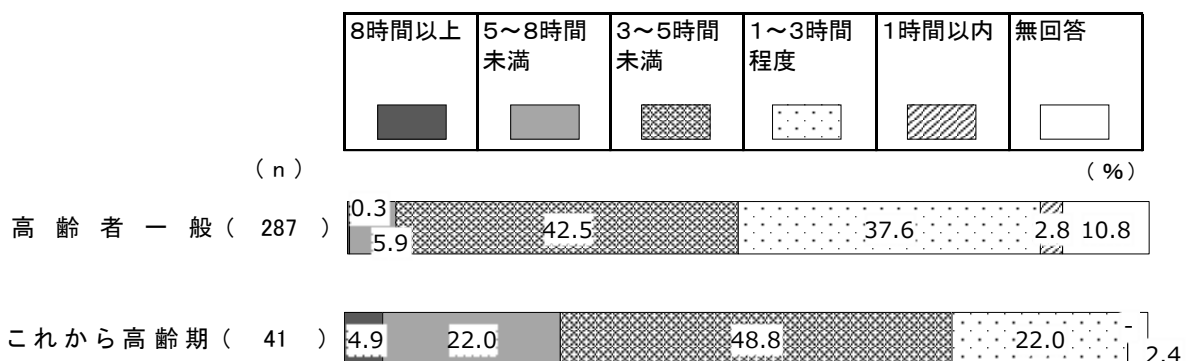
○これから高齢期では、「働きたくない」(33.3%)が最も高く、次いで「週3~4日」(23.2%)の順となっている。



⑤希望する就労時間

○現在、仕事はしていないが就労意向はあると回答した人が希望する就労時間は、高齢者一般では、「3~5時間未満」(42.5%)が最も高く、次いで「1~3時間程度」(37.6%)の順となっている。

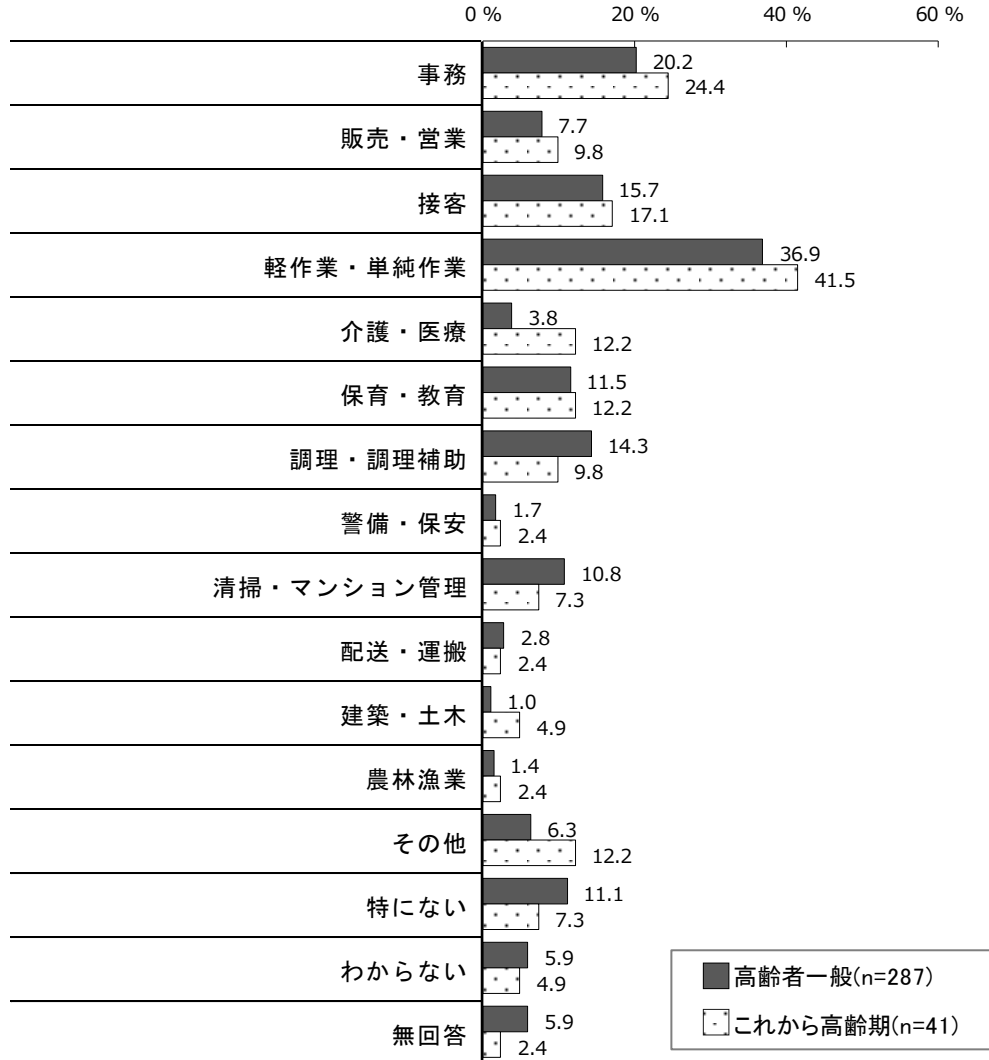
○これから高齢期では、「3~5時間未満」(48.8%)が最も高く、次いで「5~8時間未満」および「1~3時間程度」(ともに22.0%)の順となっている。



## ⑥希望する仕事内容

○いずれの調査でも「軽作業・単純作業」が最も高く、高齢者一般では36.9%、これから高齢期では41.5%、次いで「事務」がそれぞれ20.2%、24.4%となっている。

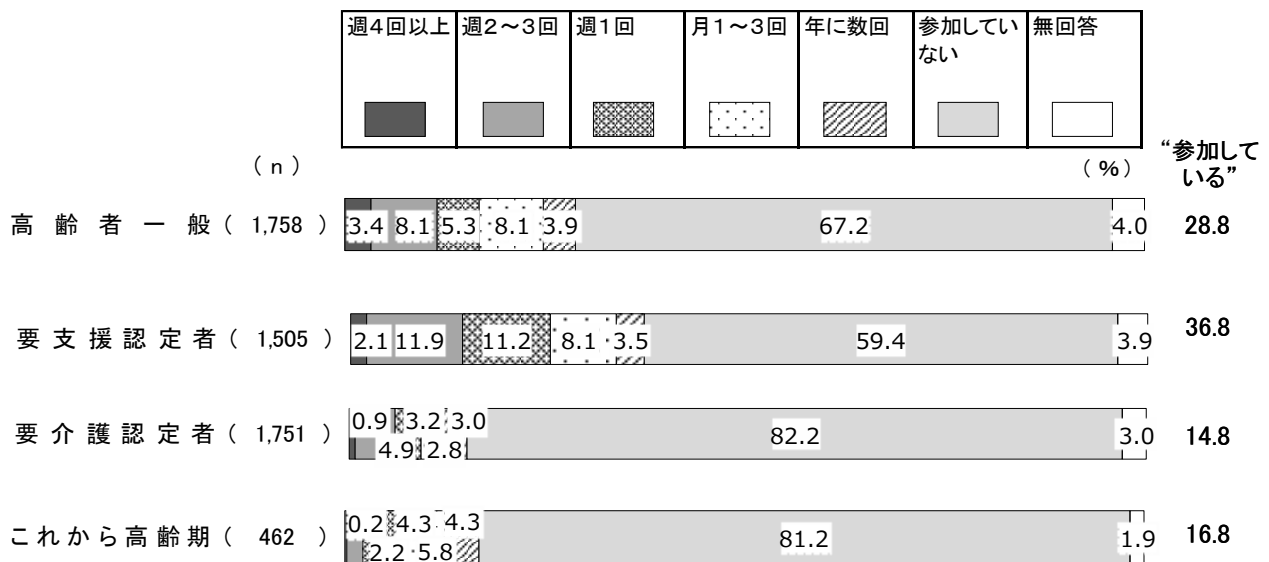
(複数回答)



### (3) 地域活動への参加状況

#### ①地域活動の参加頻度

○地域活動（ボランティアや趣味・スポーツ関係のグループ、町内会・自治会、老人クラブなどの活動）に“参加している”（「参加していない」と「無回答」を除く）と回答した人は、高齢者一般で28.8%、要支援認定者で36.8%、要介護認定者で14.8%、これから高齢期で16.8%となっている。

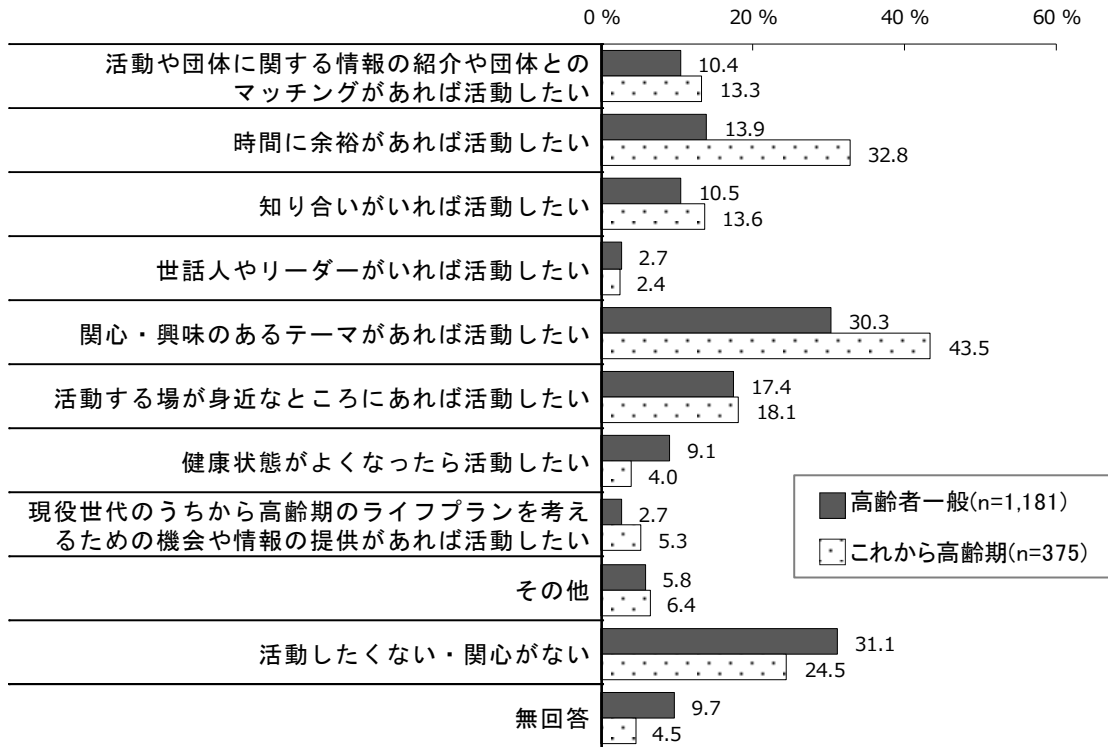


## ②地域活動に参加するきっかけ

○地域活動に「参加していない」と回答した人の地域活動に参加するきっかけは、高齢者一般では「活動したくない・関心がない」(31.1%)が最も高く、次いで「関心・興味のあるテーマがあれば活動したい」(30.3%)の順となっている。

○これから高齢期では、「関心・興味のあるテーマがあれば活動したい」(43.5%)が最も高く、次いで「時間に余裕があれば活動したい」(32.8%)の順となっている。

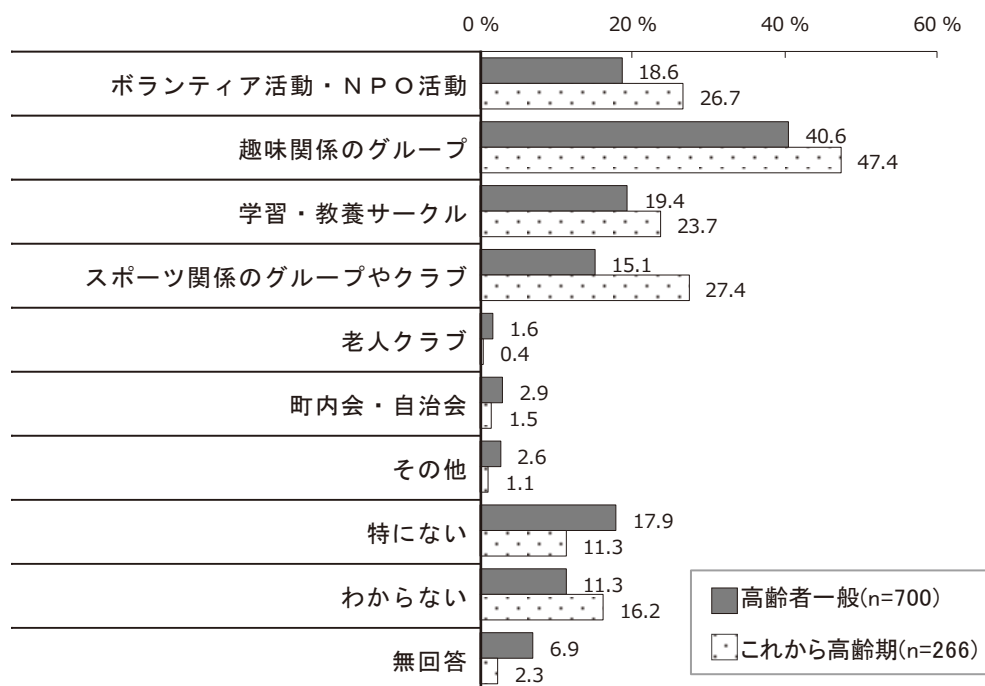
(複数回答)



### ③活動してみたい地域活動の分野

○地域活動に参加するきっかけがあれば活動したいと回答した人の活動してみたい活動分野は、いずれの調査でも「趣味関係のグループ」が最も高く、高齢者一般で40.6%、これから高齢期で47.4%となっている。

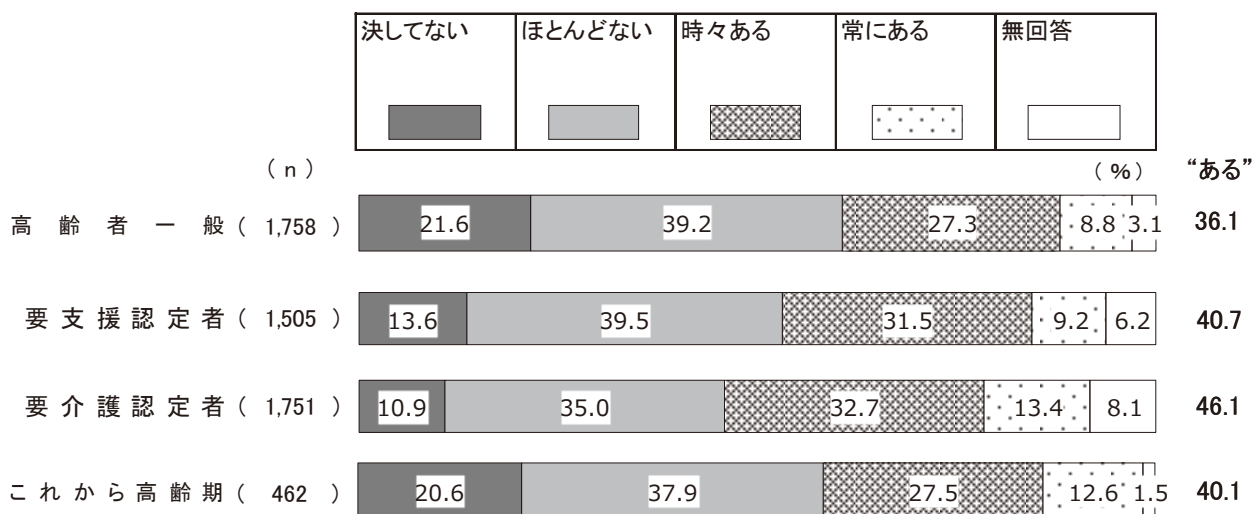
(複数回答)



## (4) 孤立感

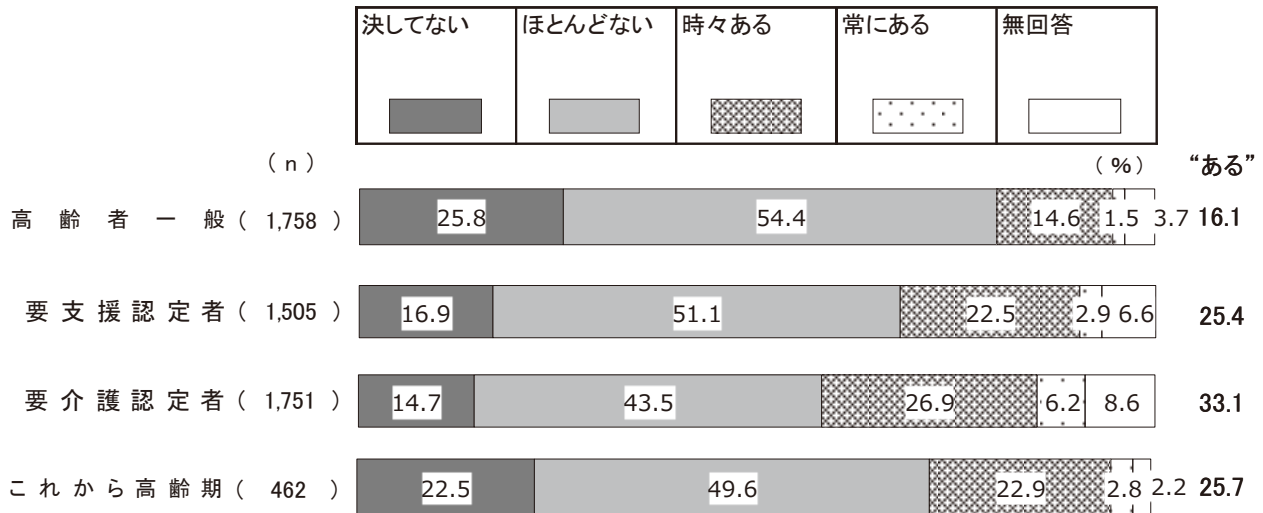
### ①人との付き合いがないと感じる頻度

○人との付き合いがないと感じることが“ある”（「常にある」と「時々ある」の合計）は、高齢者一般で36.1%、要支援認定者で40.7%、要介護認定者で46.1%、これから高齢期で40.1%となっている。



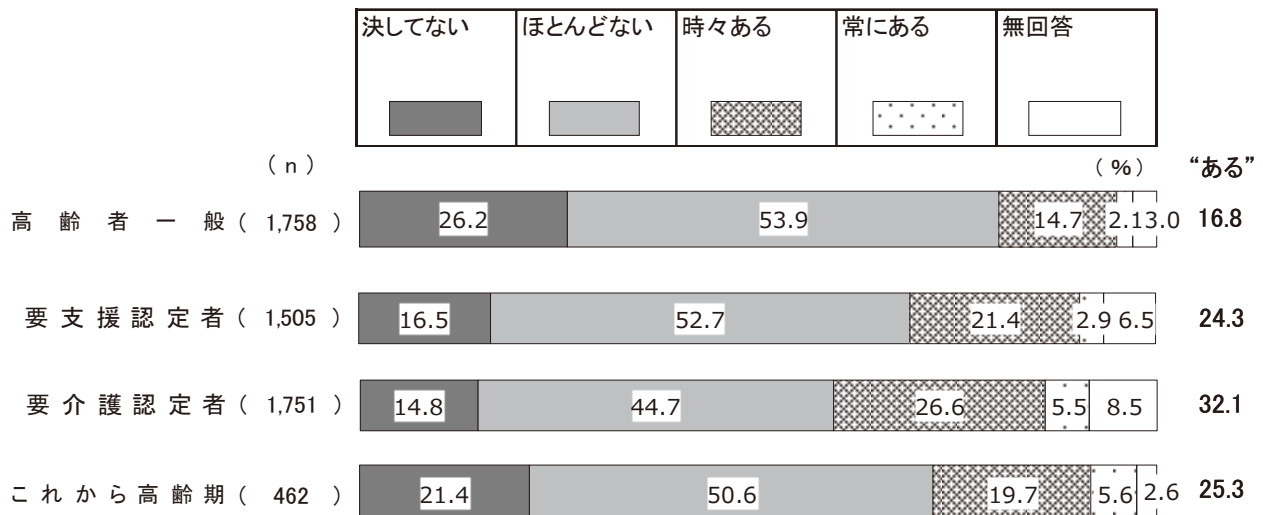
## ②取り残されていると感じる頻度

○取り残されていると感じることが“ある”（「常にある」と「時々ある」の合計）は、高齢者一般で16.1%、要支援認定者で25.4%、要介護認定者で33.1%、これから高齢期で25.7%となっている。



## ③他の人たちから孤立していると感じる頻度

○他の人たちから孤立していると感じることが“ある”（「常にある」と「時々ある」の合計）は、高齢者一般で16.8%、要支援認定者で24.3%、要介護認定者で32.1%、これから高齢期で25.3%となっている。



[孤立感<経年比較(高齢者一般)>]

○令和4年度の調査結果と比較すると、大きな違いはみられない。

①人との付き合いがないと感じる頻度 (%)

|       | n     | 決してない | ほとんどない | 時々ある | 常にある | 無回答 | ある   |
|-------|-------|-------|--------|------|------|-----|------|
| 令和7年度 | 1,758 | 21.6  | 39.2   | 27.3 | 8.8  | 3.1 | 36.1 |
| 令和4年度 | 1,516 | 21.4  | 38.9   | 26.0 | 10.2 | 3.5 | 36.1 |

②取り残されていると感じる頻度 (%)

|       | n     | 決してない | ほとんどない | 時々ある | 常にある | 無回答 | ある   |
|-------|-------|-------|--------|------|------|-----|------|
| 令和7年度 | 1,758 | 25.8  | 54.4   | 14.6 | 1.5  | 3.7 | 16.1 |
| 令和4年度 | 1,516 | 24.9  | 54.6   | 15.4 | 1.8  | 3.4 | 17.2 |

③他の人たちから孤立していると感じる頻度 (%)

|       | n     | 決してない | ほとんどない | 時々ある | 常にある | 無回答 | ある   |
|-------|-------|-------|--------|------|------|-----|------|
| 令和7年度 | 1,758 | 26.2  | 53.9   | 14.7 | 2.1  | 3.0 | 16.8 |
| 令和4年度 | 1,516 | 25.1  | 54.2   | 15.1 | 2.2  | 3.3 | 17.3 |

[孤立感<世帯構成別(高齢者一般)>]

○世帯構成別にみると、「1人暮らし」は、“ある”が20.5%で他の世帯構成と比べて高くなっている。

③他の人たちから孤立していると感じる頻度 (%)

|                       | n     | 決してない | ほとんどない | 時々ある | 常にある | 無回答 | ある   |
|-----------------------|-------|-------|--------|------|------|-----|------|
| 全体                    | 1,758 | 26.2  | 53.9   | 14.7 | 2.1  | 3.0 | 16.8 |
| 1人暮らし                 | 593   | 24.1  | 52.8   | 17.0 | 3.5  | 2.5 | 20.5 |
| 夫婦2人暮らし<br>(配偶者65歳以上) | 423   | 27.2  | 56.5   | 13.7 | 1.9  | 0.7 | 15.6 |
| 夫婦2人暮らし<br>(配偶者64歳以下) | 104   | 26.9  | 53.8   | 10.6 | 1.9  | 6.7 | 12.5 |
| 子との2世帯                | 334   | 26.6  | 59.0   | 9.6  | 1.2  | 3.6 | 10.8 |
| その他                   | 246   | 28.5  | 48.0   | 17.9 | 0.8  | 4.9 | 18.7 |

[孤立感<外出に対する積極性別(高齢者一般)>]

○外出に対する積極性別にみると、「自宅に閉じこもりがちである」は“ある”が56.1%で、「積極的に外出している」(9.5%)と比べて46.6ポイント高くなっている。

③他の人たちから孤立していると感じる頻度 (%)

|                 | n     | 決してない | ほとんどない | 時々ある | 常にある | 無回答 | ある   |
|-----------------|-------|-------|--------|------|------|-----|------|
| 全体              | 1,758 | 26.2  | 53.9   | 14.7 | 2.1  | 3.0 | 16.8 |
| 積極的に外出している      | 754   | 36.1  | 52.3   | 8.8  | 0.7  | 2.3 | 9.5  |
| なるべく外出するようにしている | 631   | 17.7  | 58.6   | 18.7 | 2.1  | 2.9 | 20.8 |
| どちらともいえない       | 154   | 15.6  | 57.8   | 22.7 | 1.9  | 1.9 | 24.6 |
| あまり外出しようとしていない  | 98    | 22.4  | 46.9   | 20.4 | 4.1  | 6.1 | 24.5 |
| 自宅に閉じこもりがちである   | 41    | 9.8   | 34.1   | 34.1 | 22.0 | -   | 56.1 |

[孤立感<日常生活で困った場合の相談先の有無別(高齢者一般)>]

○日常生活で困った場合の相談先の有無別にみると、「相談先はない」は、“ある”が33.3%で、「相談先がある」(15.9%)と比べて17.4ポイント高くなっている。

③他の人たちから孤立していると感じる頻度

(%)

|        | n     | 決してない | ほとんどない | 時々ある | 常にある | 無回答 | ある   |
|--------|-------|-------|--------|------|------|-----|------|
| 全体     | 1,758 | 26.2  | 53.9   | 14.7 | 2.1  | 3.0 | 16.8 |
| 相談先がある | 1,567 | 27.2  | 54.6   | 14.1 | 1.8  | 2.2 | 15.9 |
| 相談先はない | 84    | 16.7  | 48.8   | 25.0 | 8.3  | 1.2 | 33.3 |